

瀬戸内町誌

歴史編

第一編 自然・地理

- 第一章 瀬戸内町の自然
- 第二章 瀬戸内町の植物・動物
- 第一節 植物
- 第二節 昆虫
- 第三節 脊椎動物

第二編 先史・考古

- 第一章 奄美の考古学
- 第二章 奄美諸島における土器編年
- 第三章 瀬戸内町の先史時代
- 第一節 瀬戸内町の位置と環境
- 第二節 瀬戸内町における遺跡の立地について
- 第三節 嘉徳遺跡
- 第四節 嘉徳遺跡の層位
- 第四章 まとめ

第三編 古代・中世

- 第一章 古代
- 第二章 中世

第四編 近世

- 第一章 政治
 - 第一節 薩摩藩の琉球侵攻
 - 第二節 薩摩藩の侵攻
 - 第三節 記録に見る大島各地の戦闘
 - 第四節 戦闘を語る軍談書
- 第二章 薩摩藩の大島支配構造
 - 第一節 琉球王国からの奄美島嶼の分離
 - 第二節 大島統治を語る「大島置目条々」
 - 第三節 大島代官所の機構
 - 第四節 間切役所の機構
 - 第五節 享保検地
 - 第六節 瀬戸内の越訴
 - 第七節 系図差出令
 - 第八節 上国制度と余人
- 第三章 経済
 - 第一節 黒糖と奄美
 - 第二節 瀬戸内の豪農
 - 一 瀬戸内の豪農について
 - 二 芝家について
 - 三 砂糖上納と代々郷士格
 - 四 郷士格の一字名字
 - 第三節 瀬戸内町の交通と交易
- 第三章 社会
 - 第一節 宗門手札改と人口
 - 第二節 飢饉・災害・疾病について
 - 第三節 医療について
 - 第四節 冊封体制とシマの社会
- 第四章 生活・教育・文化

第五編 近現代

- 第一章 瀬戸内町の政治
 - 第一節 明治維新と諸制度
 - 第二節 行政の移り変わり
- 一 島嶼町村制の施行
- 二 瀬戸内町の人口
- 三 町村合併、瀬戸内町の誕生
- 四 官公庁署・団体の沿革

- 第三節 議会の推移
- 第四節 瀬戸内と戦争
- 第五節 米国管理下の八年間
- 第二章 瀬戸内町の産業・経済の動き
- 第一節 明治期の産業動向
- 第二節 大正～昭和前期の産業・経済の動き
- 一 大正末期～昭和前期の経済不況
- 二 農林業
- 三 水産業
- 四 商業

第三節 米軍政下の経済

- 一 米軍の経済政策と農業経済
- 二 財政と社会経済
- 三 住民の生活点描
- 一 奄美群島復興特別措置法と復興・振興・振興開発計画
- 二 平成一五年度本町の奄振事業
- 三 瀬戸内町の産業
- 1 水産業
- 2 工場誘致及びびきび酢工場
- 3 農林業

第五節 古仁屋商店街の変遷

- 一 交通・通信・電力
- 二 海上交通
- 三 陸上交通
- 三 通信関係
- 四 電力

第三章 瀬戸内町の社会

- 第一節 黎明期の社会の動き
 - 一 社会運動の萌芽
 - 二 天皇行幸と昭和一新会
- 第二節 祖国復帰運動
- 第三節 瀬戸内町の災害
- 第四節 社会福祉
- 第五節 保健衛生
- 第四章 瀬戸内町の教育・文化
- 第一節 学校教育
 - 一 学校教育
 - 二 学校制度の整備
 - 三 軍国下の教育
 - 四 軍政下の民主教育
 - 五 学校の統廃合
- 二 学校の沿革
- 三 学校教育
- 三 社会教育
- 三 文化財・名所・旧跡

第六編 年表